

令和5年度産地生産基盤パワーアップ事業評価（令和4年度実績）

地域協議 会名	整理番 号	地区名	対象作物	成果目標			達成率 (%)	都道府県の評価				
				現状		目標			実績			
				年度		年度			年度			
海部南部 地域農業 再生協議 会	1	弥富市 愛西市 飛島村	施設園芸 (トマト)	販売額の10% 以上の増加	29	801,033,220円	4	892,776,487円	4	779,705,484円	-23.2%	実需要望の強い品種の作付け拡大や積極的な特殊規格への取り組みにより単価向上に努めたが、作付面積の減少や気象変動による春先からの高温の影響により出荷量が減少したため、目標の未達成はやむを得ない。目標達成のため、地域協議会と連携して栽培管理の指導を行うとともに、販売力強化の取組を支援することにより、販売額の増加に取り組んでいく。
愛知県農 業再生協 議会	1	碧南市、 刈谷市、 安城市、 高浜市、 知立市、 西尾市、 岡崎市、 幸田町、 豊田市、 みよし市	施設野菜 (いちご)	販売額の10% 以上の増加	30	974,182,747円	4	1,074,600,491円	4	1,164,281,843円	189.3%	生産性の向上により目標を大きく超えて達成した。栽培面積の拡大が課題になっており、引き続き産地協議会と連携して、イチゴの産地拡大に向けて総合的な指導を行う。
豊田市地 域農業再 生協議会	2	豊田市	茶	販売額の6% 向上	1	49,145,656円	4	52,531,207円	4	45,280,689円	-114.2%	新型コロナウイルスの影響で国内需要の低迷が続いており、取引業者から出荷調整の要請や販売単価の低下など、依然厳しい状況にあり、令和4年度の販売額目標を達成することができなかった。 地域協議会は生産者に対して、新型コロナウイルスの影響がなくなった後の需要に応えられるよう栽培管理をしっかりと行うこと。また、取引先に対しても新型コロナウイルス禍前と同様にてん茶を取引してもらうために働きかけを行うように指導している。 今後、目標を達成するために、栽培管理の徹底を図り、収量と品質を向上できるように、再生協議会と連携していく。
豊川市地 域農業再 生協議会	3	豊川市 豊橋市	施設野菜 (大葉)	総販売額を 10%以上増加	1	2,949,372,300円	4	3,309,295,619円	4	2,682,264,828円	-74.2%	コロナ禍による需要減少、高温障害により出荷量が減少し目標未達であった。今後も地域協議会と連携し、目標達成に向けた指導を行う。